

第 19 回京都から発信する政策研究交流大会 募集要項

公益財団法人 大学コンソーシアム京都

1. 大会趣旨

京都から発信する政策研究交流大会は、都市が抱える課題を見つけ、それを解決するための研究を行う学生が日頃の研究成果を発表し、大学やゼミの枠を越えた交流を深め、社会に対する政策提案・情報発信の場となることを目的として、2005 年度から開催しています。

政策系の学部を有する大学のみならず、多様な大学の学生の参加を促し、研究発表を通して更なる研究の深化と広範な交流の機会とすることを目指しています。

2. 日 時

- (1) 開催日時 2023 年 12 月 17 日（日）10:00～17:00（予定）
※終了時間は応募者数により若干前後する可能性あり。
- (2) 開催形式 対面による発表
- (3) 開催場所 龍谷大学 深草キャンパス 和顔館
- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ JR 奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約 8 分・ 京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約 3 分・ 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約 7 分 |
|--|
- (4) 内 容 口頭発表、学生企画
- (5) 主 催 公益財団法人 大学コンソーシアム京都
- (6) 企画・運営 都市政策研究推進委員会
第 19 回京都から発信する政策研究交流大会学生実行委員会

3. 発表テーマ

「都市政策全般」 ※ここでの「都市」は「都会」に限定しません。

「環境」・「経済」・「文化」・「地域」・「福祉」など、都市政策の中でテーマとする分野は自由に考えていただけます。

留意点

問題意識と課題を明確にし、根拠となる背景や現状の調査・分析に基づいた具体的かつ独自性のある政策提案となるよう構成してください。

4. 発表形式

事前に論文を提出して発表者資格審査と論文審査を受けた上で、当日は指定された分科会の指定された発表時間に口頭発表を行い、審査を受けていただきます。

パワーポイント資料を用いての発表とします。また、採点時の参考資料として、大会当日 1 週間前までに事務局へ発表用パワーポイント資料を提出いただくことを必須とします（パワーポイント資料は審査対象ではありません）。詳細は、11 月下旬に開催する発表者向け説明会にてご説明します。

当日の発表時間は、発表 15 分、質疑応答 10 分の合計 25 分です。

5. 応募について

(1) 応募資格

大学コンソーシアム京都の加盟校の学部生・短大生（個人・グループいずれも可）

※複数大学の学生からなるグループの場合は、代表者が大学コンソーシアム京都の加盟校の学生であれば可。

※エントリーや論文提出等、大会に係る事務手続きは、必ず上記の資格者が行ってください。

(2) 応募スケジュール

ステップ1 エントリー期限 2023年8月4日（金）正午

ステップ2 論文提出期限 2023年10月24日（火）正午

※期限を過ぎると、いかなる理由でも受付できませんのでご注意ください。

※ステップ2の論文提出後、発表者資格審査を行い、11月中旬に発表資格の有無を通知します。

※6月下旬～7月上旬に応募者向け説明動画の公開、11月下旬に発表者向け説明会を行います。

(3) 応募方法

大学コンソーシアム京都ホームページの専用フォームからご応募ください。

<https://www.consortium.or.jp/project/seisaku/conference>

ステップ1 エントリー

応募者名、発表題目（仮称でも可）等によりエントリーしてください。

送信完了時に自動返信メールをお送りします。この自動返信メールにて、ステップ2の論文提出時に必要な整理番号をお知らせしますので、メールが届かない場合は、迷惑フォルダに入っていないかを確認の上、「10.連絡先」までお問い合わせください。

ステップ2 論文提出

論文提出フォームに、ステップ1で付与された整理番号と必要事項を入力し、論文と論文書式チェックリストをアップロードして提出してください。メール提出は不可です。送信完了時に自動返信メールをお送りしますので、届かない場合は、迷惑フォルダに入っていないかを確認の上、「10.連絡先」までお問い合わせください。

6. 論文提出に係る注意事項

- ・「第19回京都から発信する政策研究交流大会発表論文作成要領」と「発表論文テンプレート」に則り、必ず指定された書式（Word）で論文を作成してください。作成後、「論文書式チェックリスト」で確認し、論文とチェックリストの両方を提出してください。指定された書式どおりに作成されていない場合、発表者資格審査における資格なしの判定や、論文審査における減点対象となる可能性があります。
- ・提出された論文については、再提出を認めません。

7. 表彰

論文と口頭発表を総合的に審査し、優れた発表者には研究奨励賞を授与します。

<研究奨励賞>

大学コンソーシアム京都理事長賞	1件(論文と口頭発表を総合した上位1件)
日本公共政策学会賞	1件(論文重視型の上位1件)
優秀賞	最大10件(原則各分科会の1位※)

※上位賞が選出された分科会については、優秀な次点者がある場合に限り、次点者を選出し、繰り上げ優秀賞とする。

<ベスト質問賞>

分科会毎に審査員が指定質問者※の質問の中から、的確な質問や発表内容を発展的に広げるような質問をベスト質問として1件選出し、発表します。

※発表者は、事前に指定された同じ分科会の別の発表者に対して質問をしていただきます。

8. 政策提言懇談会

上位賞の受賞者には、大会終了後、発表内容に係る行政関連部署の担当者が出席する、政策提言懇談会に御出席いただき、発表と意見交換を行っていただく場を設けます。行政担当者からのコメントや意見交換を通じて、更に研究が深まる貴重な機会となっています。

※2月～3月頃の開催。

9. その他

- 論文による発表者資格審査の結果は、応募フォーム入力メールアドレスへ通知します。
- 迷惑メール対策でドメイン指定受信を設定している場合や、携帯電話のアドレスにはメールが正しく届かないことがありますので、「10. 連絡先」のメールを必ず受信できるように設定してください。
- 審査要項については、9月下旬に大会ホームページ(大学コンソーシアム京都ホームページ)に掲載予定です。
- 口頭発表者の提出論文については、大会ホームページにて論文集としてデータで公開しますのでご注意ください。
- 全発表者に対して、後日、得点と審査員コメントを記載した成績通知表と、分科会出席者のコメントシートを送付します。
- 研究奨励賞(ベスト質問賞は除く)受賞者の発表論文と当日の口頭発表に使用したパワーポイント資料は、大会終了後、大会ホームページ及び「大学・地域連携ポータルサイトがくまちステーション」への掲載を予定していますので、個別に確認させていただきます。

10. 連絡先

(公財) 大学コンソーシアム京都 調査・広報事業部 (担当: 河合、重中)

TEL: 075-353-9130 / Email: seisaku-admin-ml@consortium.or.jp